

# 第450回定例セミナー

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

## 従業員発のボランティアを 会社がどう応援するか

従業員が自発的に行なうボランティア活動について、企業・担当部署がどのように応援していくのか

2026.11.25 水

15:00 - 17:00 (14:45受付開始)

会場：日鉄興和不動産株式会社 (東京・溜池山王)

定員：40名



### 従業員のボランティア参加推進にお悩みでは ありませんか？

従業員ボランティアは、社会課題への貢献にとどまらず、従業員の主体性や成長を促し、部署を越えた協働や地域との新たな関係を生み出す可能性を持っています。従業員の「やってみたい」を企業としてどう支えるのか、2社の事例から考えたいと思います。

- ✓ ボランティアの参加者が増えないとお悩みの方
- ✓ プログラムの運営負担が重荷になっている担当部署の方
- ✓ 従業員の主体性とエンゲージメントを高めたい方
- ✓ 地域の課題解決への関わり方のヒントが欲しい方

登壇者

サノフィ株式会社  
広報部 部長 下野 由絵さん

「CSRタスクフォースチーム」は、従業員が本業とは別に、1年ごとの手上げ制による「ギグワーク」として参画し、就業時間を使って従業員ボランティアの企画・運営を担う仕組みです。ヘルスケアと環境を主なテーマに、約1,300名の社員のうち年間1,000名近くが何らかのボランティア活動に参加しています。従業員自身が活動を「つくる側」として関わる事例をお話いただきます。

損害保険ジャパン株式会社  
埼玉中央支店 日高 有佳子さん

損害保険との親和性の高い防災・減災をテーマに、全国で行なわれている体験学習プログラムなどのボランティア活動の中から、今回は埼玉県で産官学の共同プロジェクトに発展した事例をご紹介します。従業員ボランティア組織「さいたまジャパンド協力隊」の活動を起点に、地域の高齢者や障がい者、外国人の災害時対応といった課題とともに考えるコンソーシアムが生まれています。

公益社団法人日本フィランソロピー協会

<https://www.philanthropy.or.jp>

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL.03-5205-7585 (平日9:30~18:00)

担当：三宅 玲子 (みやけ れいこ)、宇都宮 晴子 (うつのみや はるこ)

詳細・お申込みはこちら



<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/s450/>

